

平成 22 年度 横浜市港南区生活支援センター 事業計画書

1. 事業方針

港南区生活支援センターは開所して 7 年 3 ヶ月が経ち、指定管理者として 5 年目となる。横浜市中では、自立生活アシスタント派遣事業、退院促進支援事業等が軌道に乗りはじめ、利用者への支援が幅の広がりを見せている。当センターとしては既存事業の見直しを図りつつ、地域移行に向けた生活支援を進めていきたい。

支援センターの特性としては不特定多数の方が利用されており、支援の必要性やニーズへのアプローチをどう見極めていくかが困難な現状にある。これについては、当事者の視点に立った相談支援専門員としての姿勢で、利用されている方の声を聞くことが求められる。

また精神のみならず、知的・発達の障害が複合化した困難ケースが地域で増えており、より専門性の高い知識や支援体制が必要とされている。今後は自立支援協議会を軸とした地域のネットワーク構築の過程においてセンターが果たすべき役割を思索していかねばならない。

平成 22 年度は当センターが達成すべき事業について再考し、原点に立ち返ることで質の高い支援が出来るよう相談を始めとする体制を整備していきたい。一方、地域に向けては関係機関と連携し、生活支援事業等も実施しながら、幅広い支援・普及啓発に努めていきたい。

2-1. 相談支援事業

- ・ 来館者の面接相談の機会を増やし、日常的に相談しやすい環境を整える。
- ・ 不特定多数の利用者から支援の必要性を求めている人を見極め、潜在化しているニーズにどうアプローチしていくかを検討し、支援の枠組み構築へと繋げていく。本人同意の下、ともに個別支援計画書を作成し、短期・長期目標を見据えた支援を行っていききたい。
- ・ 利用者の生活環境を把握する機会を得るため、来館する人を待つ体制から地域へ出向いていく体制へと手法を変え、より質の高い支援が出来るよう訪問相談を行っていく。
- ・ 平成 20 年度より、区福祉保健センターと毎月定例会を開き情報交換などを行っているが、引き続きケースを共有化することで、よりよい支援に結び付けたい。
- ・ 発達障害、中途障害、重複障害など多様で複雑なケースの相談に応じ、他の専門相談機関とも連携しながら、本人にとって望ましい社会資源の利用や生活を検討する。
- ・ 嘱託医相談は日頃センターを利用しない方や家族にも利用されているが、今後はまだ医療に結びついていない方にも、活用してもらえよう広めていきたい。
- ・ 当センターの就労相談の特徴としては、現状として就労準備等が多いが、今後は同区内に開所した就労支援センターとも積極的に連携を図っていききたい。

2-2. 地域活動支援センター事業

- ・ 未登録者を含めた全ての利用者に「施設利用に関する同意書」をもらい、利用者が安心して過ごすことができる居場所の提供に努める。

- ・ 利用者のニーズに合わせたプログラム・イベントを実施することで、社会参加、対人コミュニケーション技術を獲得し、他者と交流する楽しさや協力することの大切さを知る機会となるよう場所の提供に努め、必要に応じて工夫と改善をしていく。
- ・ プログラムや講座の企画については、日頃支援センターを利用している人に留まらず、地域でひきこもりがちな障害者や家族なども対象としていきたい。
- ・ 港南ネット祭りなど、地域関係機関と連携したイベントも定着してきているが、地域住民に支援センターの存在や活動を理解してもらうために、より内容や規模を発展させたものにしていきたい。
- ・ ボランティアの育成や、福祉・看護職の実習生、地域学生の体験受け入れなどを積極的に行い、障害に対する地域啓発、啓蒙活動を展開していく。
- ・ 当センターは、地域関係機関の協力の下、就労関連プログラムを開催し好評を博してきた。今後は同区内の就労支援センターとも積極的に連携し、就労準備に向けた支援に取り組みたい。

3-1. 具体的事業実施内容

(1) 相談支援

精神障害の専門相談窓口として、本人のみならず、家族や他機関からの様々な相談に応じ、カウンセリングを実施したり、医療・福祉施設・区役所・就労関連機関等との連絡調整を行う。必要なケースについては個別支援計画に沿った援助を行う。

① 職員による相談（面接、電話、訪問、個別支援）

- ・ 生活・医療・対人関係・心理情緒・経済・就労・制度申請・手続きなど生活全般に関する相談に応じる
- ・ 利用者同意の下、個別支援計画を作成し、ニーズに沿った援助を行う
- ・ 日常的にセンターを利用している方への定期的な訪問を行い、潜在化しているニーズを掘り起こす
- ・ 発達障害、中途障害等他障害の幅広い相談に応じ、必要があれば関係機関との連携を行う

② 精神科嘱託医による相談（面接）

- ・ 医療に関する相談に応じる（週1回）

③ 就労関係機関ジョブコーチによる相談（面接）

- ・ 就労に関する相談に応じる（月1回）

(2) 日常生活支援

地域生活を送る上で生じる日常的な要望・課題に対して多様な支援を行う。必要に応じて関係機関とも連携し、訪問や同行等も積極的に行っていく。

① 訪問（訪問相談、家族支援等）

- ・ 日常的にセンターを利用している方への定期的な訪問を行う
- ・ 港南区福祉保健センターと連携し、社会資源に属していない人への訪問とサービスの働きかけを行う

② 同行

- ・ 医療機関へ本人と出向き、医療面の助言を得て日常生活支援に結びつける
- ・ 区役所、金融機関等へ本人と出向き、申請手続きの援助をする
- ・ 就労関係機関等へ同行し、就労意欲維持のための精神的サポートをする

③ 家事支援（住まいの整理整頓 等）

④ 金銭管理（有料サービス限定）

⑤ 情報提供

- ・ 生活情報や、福祉・制度に関する情報の掲示を行う
- ・ 就労に関する情報（求人折込チラシ等）の掲示を行う
- ・ センター便りの発行やホームページによる情報提供を行う

⑥ リサイクルコーナーの活用（衣類、日用品、電化製品）

⑦ 服薬指導（チェックシートの利用）

(3) 地域活動支援

地域移行を目指す精神障害者の地域活動支援を行い、日中の居場所、創作的活動の機会を提供し、地域交流の促進を図る。

① 安心して過ごせる居場所の提供

② QOL（生活の質）向上に役立つ講座・プログラムの開催（ランチ会、お菓子教室、その他衣食住全般に関するもの）

③ 健康について考える講座・プログラムの開催（気功教室、生活習慣病に関するもの）

④ 社会生活機能、知識獲得のための講座・プログラムの開催（就労講座、就労支援関係機関見学、就労ミーティング、パソコン教室、社会生活技能訓練-SST 等）

⑤ 創作的プログラムの開催（コラージュ体験教室）

⑥ イベントの開催（利用者、家族、ボランティア等の交流）

⑦ 退院に向けた入院患者が地域で生活するための社会資源

(4) サービス提供

生活の基本である食事や身の回りに関する各種サービスを提供し、地域で暮らす精神障害者の生活を補完する。

① 夕食サービス

- ・ 500 円以下の低価格で栄養のバランスに配慮した家庭の味を提供する
- ・ 利用者ニーズに併せた様々なメニューや価格設定を取り入れる

② 入浴サービス（石鹸、シャンプー、リンス販売 / タオル、マット、ドライヤー貸し出し）

- ・ 入浴サービスを通じて、より多くの方に身の衛生観念を身につけてもらう

③ 洗濯サービス（洗剤販売）

- ・ 洗濯サービスを通じて、衣類の衛生観念を身につけてもらう

- ④ インターネットサービス
 - ・ 就労や各種制度に関する情報の提供を行う
- ⑤ お茶、紅茶、砂糖販売
- ⑥ コピー、印刷サービス
- ⑦ 物品の貸し出し（パソコン、楽器、オーディオ機器、スポーツ用具、傘）
- ⑧ 新聞の購読

(5) 当事者活動支援

障害者が能力を発揮する機会や場を提供することによって、当事者活動を支援・尊重し、社会参加を促進する。

- ① ピア活動・自主活動の支援
- ② 施設運営への当事者参画（衛生、設備、調理等）
- ③ イベント企画運営への当事者参画
- ④ 関係機関の当事者活動を見学する機会の提供
- ⑤ ピア講座の開催

(6) 地域交流

港南区における精神保健福祉及び他障害関係機関とのネットワークを活かし、障害者支援に活用する。

また、開かれた施設として地域と積極的に交流し、普及啓発に取り組んでいきたい。

- ① 港南区精神保健福祉ネットワーク（*注 1）の定例会と各種活動
- ② 港南区福祉保健センター高齢・障害支援課との定例会・勉強会
- ③ 地域関係機関への活動協力と施設提供（家族会、ボランティアグループ、関係機関 等）
- ④ 地域福祉・教育関係機関との交流と活動（地域生活支援会議、区障連 等）
- ⑤ 地域ボランティアの受入れ（パソコン、気功、おしゃべり、調理 等）
- ⑥ 体験ボランティア・体験学習の受入れ（地域住民、学生 等）
- ⑦ 関係機関と共同開催のイベント実施（バスハイク、港南ネットまつり（*注 2）、あおぞら交流会（*注 3）、そよかぜまつり（*注 4）、ソフトボール、公開講座、防災訓練 等）
- ⑧ 地域住民との交流
- ⑨ 区内小学校への啓発活動

（*注 1）港南区精神保健福祉ネットワーク（港南ネット）… 区内の医療機関、地域活動支援センター、区福祉保健センター、家族会 等で構成されている。2か月に1回の頻度で会議を開催。情報交換、勉強会、合同行事の企画などを行っている。

（*注 2）港南ネットまつり … 港南ネット参加団体が年1回開催している。自主製品販売等を行い、地域住民との交流を図っている。

（*注 3）あおぞら交流会 … 近隣福祉施設（当センター、地域ケアプラザ、社会福祉協議会、地域活動ホーム、保育園）の利用者、職員交流を行っている。

（*注 4）そよかぜまつり … 近隣福祉施設、地域関係機関が年1回開催し、地域住民との交流を図っている。

(7) 横浜市委託事業

- ① 生活支援事業（地域支援事業・宿泊支援事業）
- ② 自立生活アシスタント派遣事業
- ③ 退院促進支援事業

(8) その他、センター設置目的を達成するために必要な事業

- ① 個人情報保護の取り組み
- ② 事故防止対策
- ③ 利用者の意見・苦情への対応（苦情解決規則、アンケート実施）
- ④ 家族支援（家族ミーティング、家族向け勉強会、講座等の開催）
- ⑤ 福祉・看護職従事者の育成協力
- ⑥ ボランティアの育成
- ⑦ 医師や医療関係者による利用者、家族等に向けた講演会の開催
- ⑧ 就労関係機関との定例会・勉強会への参加
- ⑨ 障害者自立支援法による障害程度区分認定審査会参加

3-2. 具体的数値目標

(1) 日常生活支援

	平成 22 年度 (予定)	平成 20 年度 (実績)
本人 来館者数	35 人 (1 日)	37 人 (1 日)
電話、面接、 面接非構造・その他	56 件 (1 日)	57 件 (1 日)
訪問・同行	35 件 (年間)	34 件 (年間)
夕食サービス	16 人 (1 日)	18 人 (1 日)

(2) 自主事業・地域交流

	平成 22 年度 (予定)	平成 20 年度 (実績)
就労講座	250 人(年間)	261 人(年間)
港南ネットまつり	200 人(年間)	218 人(年間)
バスハイク	70 人(年間)	74 人(年間)
※関係機関との合同イベント	100 人(年間)	142 人(年間)

4. 職務分掌（配置・資格・経験等）

氏名	取得資格	経験年数(*1)	担当業務
所長A (常勤)	精神保健福祉士 社会福祉士 相談支援専門員	7年3ヶ月	施設運営事務全般、金銭出納管理、防火管理責任者、備品管理、運営連絡会、評議員会、地域ネットワーク、障害程度区分審査会
職員B (常勤)	精神保健福祉士 相談支援専門員	7年3ヶ月	夕食サービス会計、職員勤務表作成、実習生担当、厨房管理、調理アルバイト調整、運営連絡会、地域ネットワーク
職員C (常勤)	精神保健福祉士 相談支援専門員	7年3ヶ月	統計、衛生管理、ホームページ管理、就労関連事業、地域ネットワーク
職員D (常勤嘱託)	社会福祉主事	—	入浴・洗濯・インターネットサービス会計、コピー・印刷代会計、防災計画、備品管理、リサイクル品・落し物管理、就労関連事業、地域ネットワーク、余暇支援
職員E (非常勤)	社会福祉主事	5年3ヶ月	消耗品管理、衛生管理、厨房管理、調理アルバイト調整、社会生活技能訓練、余暇支援
職員F (非常勤)	相談支援専門員	2年3ヶ月	統計、ホームページ管理、社会生活技能訓練、地域ネットワーク、余暇支援
職員G (非常勤)	精神保健福祉士 社会福祉士	3ヶ月	その他サービス管理、地域ネットワーク、余暇支援
職員H (アルバイト)	精神保健福祉士	9ヶ月	消耗品管理、リサイクル品・落し物管理、余暇支援

(*1) 経験年数は、平成21年7月1日時点

○その他 嘱託医：5名 調理アルバイト：6名

5. 研修計画

- ・ 横浜市生活支援センター研修
- ・ 横浜市精神障害者地域生活支援連合会研修
- ・ 全国精神障害者社会復帰施設協会研修 など

*上記研修及び他の研修であっても、自己研鑽に役立つ研修については積極的に参加していく

平成 22 年度

港南区生活支援センター指定管理料予算

自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 23 年 3 月 31 日

(単位：円)

項 目	予 算 額	備 考
人 件 費	(39,997,000)	
施設管理費	(6,140,000)	
光熱水費	3,640,000	
庁舎管理	2,500,000	
事業運営費	(2,899,000)	
旅費交通費	150,000	
講師謝金	120,000	
消耗品費	775,000	事務用消耗品、新聞・機関誌等購読料他
印刷製本費	130,000	
通信費	216,000	切手代、振込手数料他
電話料金	329,000	
賃借料	392,000	コピーリース料他
備品等購入費	170,000	
会議費	7,000	
研修費	60,000	
設備修理費	300,000	
諸会費	50,000	
施設賠償保険	200,000	全精社協総合補償制度
入浴サービス等実費徴収額 光熱水費充当分	△ 150,000	
合 計	(48,886,000)	

社会福祉法人新生会